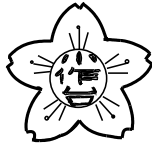


よく考える子
思いやりのある子
げんきな子



学校通信 小作台

第 11 号
令和 6 年 1 月 9 日
羽村市立小作台小学校

「甲辰(きのえたつ)」

校長 小山 夏樹

あけましておめでとうございます。保護者・地域・学校関係者の皆様には、日頃より本校の学校経営にご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

アフターコロナ、コロナ禍終了後はじめてのお正月を迎えました。今年の干支は「辰年」ですが、正式には十二支の前に「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の「十干(じっかん)」を付けてその年を表す「十干十二支」が正式な干支とされています。「十干十二支」でみると今年の干支は、「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は、第一位であり優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表すと言われます。また、十干の最初に当たることから物事の始まりを意味します。「辰」は、十二支の中では唯一の架空の生き物である龍を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。この二つの組み合わせである「甲辰」は、「新しいことに挑戦して成功する年」や、「これまで努力してきたことが、グンと飛躍して、さらなる成長が期待できる年」などと言われています。

さて、過去の辰年を振り返ってみますと、1964年は、東京オリンピックが開催されました。1976年は、大和運輸(ヤマト運輸)が宅急便を開始しました。1988年は、世界最長の全長 53.8km の青函トンネルが開通しました。2000年は、シドニー五輪で高橋尚子さんが女子マラソンで金メダルを獲得しました。2012年は、スカイツリーが開業し、山中伸弥博士がノーベル生理学・医学賞を受賞しました。

さて、今年はどんな1年になるのか楽しみですが、元旦から能登半島地震、翌2日には羽田空港での航空機事故と年明け早々に悲しいニュースが続いています。まずは、被災された皆様に心からお見舞い申しあげますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。インフルエンザの感染拡大が心配される年明けです。学級・学年閉鎖を再度実施することがないように願いつつ、子供たちの健やかな成長と皆様のご多幸をご祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和6年1月4日